

2020年12月16日

SL機関士の自社養成を開始します

～SL機関士を養成し、SL事業を継続することで日光・鬼怒川エリアの更なる活性化を図ります～

東武鉄道株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）では、2017年8月より日光・鬼怒川エリアの活性化や鉄道産業文化遺産の保存と活用等を目的に、SLの復活運転を実施していますが、今後の安定的なSL事業の継続に向け、SL機関士の自社養成を開始します。

当社のSL機関士は2017年の運行開始当時、SLの運転免許を保有する社員がいなかったことから、SLを従来から運転している秩父鉄道、大井川鐵道、真岡鐵道にご協力いただき、現在に至るまで6名のSL機関士を養成しています。今般、当社単独でSL機関士を養成できる体制が整ったことから、2020年12月下旬より当社施設にてSL機関士として必要な知識や技能の習得を図る自社養成を開始し、国土交通省公示の試験にて蒸気機関車運転免許取得を目指します。これにより要員面での安定的な体制が整い、SL事業の持続性が強化されます。

当社では、2020年12月26日（土）から2機目のSLとなるC11形325号機が運行開始し、1日最大4往復8本のSL運転も可能となり、2021年夏以降は日光・鬼怒川エリアにおける毎日運転を予定しているほか、更なる取り組みとしてSL増備による3機体制を目指しています。これらの車両面での整備にあわせ、機関士の自社養成を実施し、ハード・ソフト両面においてSL事業を推進することで、日光・鬼怒川エリアの活性化に寄与してまいります。

概要は下記のとおりです。

- | | | |
|---|------|------------------------|
| 1 | 内 容 | 甲種蒸気機関車運転免許取得自社養成 |
| 2 | 養成人数 | 2名程度（年間1回） |
| 3 | 養成開始 | 2020年12月下旬から養成開始予定 |
| 4 | 試 験 | 国土交通省公示の学科試験・技能試験を受験予定 |



△SL機関士



△SL大樹

※お問い合わせは、東武鉄道お客さまセンター TEL03-5962-0102